

## 平成 23 年度東京都・小平市・西東京市・武蔵野市・小金井市 合同総合防災訓練への出展について

平成 23 年度東京都・小平市・西東京市・武蔵野市・小金井市合同総合防災訓練が「震災時における都、市、各防災機関との連携の強化及び自助・共助に基づく地域防災力の向上を図るため、実践的な訓練を実施する」をテーマに、平成 23 年 10 月 29 日に都立小金井公園周辺で開催されました。

緊急地震速報利用者協議会では、展示・体験コーナーに設けられた防災機関を中心としたライフ・ライン等のエリアで展示を行いました。

展示内容は、参加会員のリーフレット等の配布や緊急地震速報受信システムの展示及びデモンストレーションで、昨年度に引き続きの出展となりました(参加会員:(株)ANET、(株)先端力学シミュレーション、日本キャスト(株))。



東京都小金井公園管理事務所及び東京都防災部の発表では、来場者数(訓練参加者を含む)は 20,720 人と昨年度の訓練を 5,000 人以上も上回りました。

東日本大震災の影響などで地震に対する関心が非常に高く、ブース前で足を止める来場者も、昨年よりも多く見られました。多くの来場者が、緊急地震速報の機器や DVD などを熱心に実見しており、来場者の年齢構成も小学生から年配者ま

まで幅広い年代に渡りました。緊急地震速報のチャイム音は、ほとんどの人が知っていましたが、緊急地震速報に予報と警報があることについては知らない人が多く、今回の様な訓練に積極的に参加し、緊急地震速報の更なる啓発を図る必要を感じました。